



2026年8月

2025年度 「森乳 スマイル倶楽部」 活動のご報告

1. 森乳 スマイル倶楽部とは

森乳 スマイル倶楽部は、「従業員の自発的な意志により、無理のない範囲で寄付金を募り、さまざまな分野で行われている社会貢献活動への支援を行う」ことを目的として、2006年に設立された森永乳業グループ従業員が運営する社会貢献団体です。2026年6月時点で、森永乳業グループの役員、および社員の約30%が加入しています。

主な活動としては、定期的な情報発信のほか、会員の給与端数（100円未満）などの拠出金による寄付や社会貢献イベントの実施、チャリティイベントへの参加などを行っています。

2-①. 主な活動（寄付）

毎年、会員のアンケート結果をもとに選出された寄付先に、寄付をしています。

なお、森永乳業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：大貫 陽一）もその趣旨に賛同し、マッチングギフトとして同額の寄付をしています。

2025年度寄付総額：約300万円

一般寄付

	実施時期	目的	寄付先
1	2026年3月	食品ロスに対する支援	公益財団法人日本フードバンク連盟
2	2026年3月	子どもを支える支援	一般財団法人あしなが育英会
3	2026年3月	子どもを支える支援	特定非営利活動法人スマイルオブキッズ
4	2026年3月	医療を支える支援	国境なき医師団日本
5	2026年3月	医療を支える支援	公益財団法人がんの子どもを守る会
6	2026年3月	医療を支える支援	公益財団法人日本骨髄バンク
7	2026年3月	被災者を支える支援	日本赤十字社
8	2026年3月	自然、動物を守る支援	公益財団法人世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)

緊急支援

	実施時期	目的	寄付先
1	2025年4月	令和7年4月ミャンマー地震災害	日本赤十字社
2	2025年9月	令和7年8月大雨災害(熊本県、鹿児島県)	日本赤十字社

2—②. 主な活動（社会貢献イベントの実施、チャリティイベントへの参加など）

（1）絵本を届ける運動

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会の「絵本を届ける運動」に参加しました。この運動は、厳しい環境で暮らす子どもたちに、現地語翻訳シールを貼った日本の絵本を寄贈する活動です。森乳 スマイル倶楽部としては10回目の参加となり、今回は142名が参加しました。

（2）あつめて国際協力

公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパンの「あつめて国際協力」に参加しました。自宅や学校、オフィスなどで眠っている未使用品や不用品を同財団に送付することで、物品が資金に換えられ、途上国の貧困問題の解決に役立てられています。

（3）歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2026」

公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパンが開催する、歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2026」に「森乳 スマイル倶楽部チーム」として72名が参加しました。参加期間中の歩数とSNSへの写真投稿数に応じて協賛企業から同財団に寄付がされる仕組みとなっており、途上国の女性や女子への支援に役立てられています。森乳 スマイル倶楽部では、参加促進施策として、「歩いてアフリカ周遊チャレンジ」を企画し、チームの総歩数から距離を算出した到達点の観光スポットや名物料理を紹介しました。期間合計で47,236,225歩を歩き、218,077円の寄付につながりました。

（4）WFPウォーク・ザ・ワールド for アフリカ 2026

特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会（国連WFP協会）が開催するチャリティーウォーク「WFPウォーク・ザ・ワールド for アフリカ 2026」に、2025年度は「森乳 スマイル倶楽部チーム」として36名がエントリーしました。この取り組みでは、参加費の一部が国連WFPにおけるアフリカ学校給食プログラムに役立てられます。横浜、大阪、名古屋の3会場で開催されており、森乳 スマイル倶楽部は2026年5月に開催された横浜会場に参加しました。





(5) 社会貢献イベント

森乳 スマイル倶楽部では年に一度、活動内容の周知や活動参加の見える化を目的として、社会貢献イベントを企画しています。2025年度は愛知県名古屋市のカフェ「Early Café」で開催されている「こども食堂Qchan」にて、子ども食堂に訪れたお子さま・ご家族に「かがやく笑顔」を届けるために、ピノつかみ取りイベントを開催しました。



森乳 スマイル倶楽部は、今後も、社会に「スマイル」を増やしていくために、社会貢献活動を続けていきます。

以上